

## 平成23年度 杉並区自立支援協議会 相談支援部会 資料

## 1. 第4回相談支援部会 報告

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 日時    | 平成24年 1月13日(金) 13:30~16:00   |  |
| 会場    | 保健所地下1階  |  |
| テーマ   | 高齢障害の方の支援について ~地域のネットワーク構築のために~  |  |
| 内容    | ケア24との交流会~支援事例を通して~<br>①制度の狭間(介護保険への移行、要支援・要介護間を行き来する視覚障害の方の事例など) ②精神障害の方の支援事例③グループでの討議  |  |
| 感想    | アンケート参照  |  |
| 課題など  | 今年度で第3回目。回を重ねるごとに、ケア24との連携や相談が増えている。障害の方へのサービスや支援方法を、理解してもらう良い機会であり、交流会を継続する声も多い。サービス等利用計画支援が来年度から展開することを考え、今回は、直接ケアマネへのアプローチや他の高齢者サービスとのネットワークも必要との意見も出ている。来年度の活動については、ケア24との交流会に限らず、高齢の障害者支援について、部会として取り組むことは確認している。 |  |
| WGの活動 | ① 8月5日(金) 9:30~12:00 ②10月14日(金) 9:30~12:00<br>③1月6日(月) 13:30~15:30   |  |

## 2. 第5回相談支援部会 報告&amp;24年度活動に向けて

|    |   |
|----|---|
| 日時 | 平成24年3月2日(金) 13:30~16:00  |
| 会場 | 区役所6階第7会議室  |
| 内容 | 1年間の活動の振り返りと課題整理  |
| 課題 | ①障害児を育てている家族への支援<br>済美養護学校の生徒と家族へは、必要時に、個別支援会議の開催や情報提供を実施。24年度は、福祉事務所と相談支援事業所からの情報提供の機会を予定。課題としては、特別支援学級へのアプローチや済美教育研究所との連携を強化したい。障害児相談支援事業がスタートし、こども発達センターや事業所との連携も必要と思われる。<br>②虐待防止の地域でのシステムについての検討、自立支援協議会に望むこと<br>虐待防止や虐待の相談・対応については、相談支援事業所も役割を担うことになるとと思われる。人権等についての倫理感を持つための努力は、個々の相談事 |

業所にも必要だが、行政と一緒にスタンダード（ものさし）を確立し、行政等の権限や相談支援事業所の役割を確認する必要がある。また、発生の予防が重要なため、適切な支援や係わりができていないかを確認や方向性を、サービス等利用計画のモニタリングや個別支援会議でしっかり示していき、24年度作成予定の防止マニュアル作りに、部会としても、意見を伝えていきたいと考える。チームで取り組むことが必須なため、防止や解決のための地域の見守りや支援のネットワークを、作ってほしい。また、自立支援協議会で、虐待防止や対応のシステムについて、是非検討してもらいたい。

③24年度に向けて

新しい相談支援事業所が増え、部会のメンバーが増えていくと予想される。運営については、地域別などの開催も考えられる。また、相談支援の質の確保や福祉事務所でのノウハウを受け継いでいくためにも、事例検討を蓄積する必要があると思われる。新規のメンバーを迎え、来年度も、サービスの利用が難しい、情報が届きにくい方々への支援ためのネットワーク構築について、取り組んでいきたい。

（相談支援部会 春山 陽子）